

# 廃プラスチックでキーホルダーをつくろう

開催日時：令和7年3月8日（土） 10時から（先着10名）  
及び定員（各2時間2部構成） 13時から（先着10名）

目的：宗像の海岸に流れ着く漂着物から地球環境の問題を知って、将来世代に向けてどのような行動や活動をしていけばよいのかみんなと考えていきます。

会場：海の道むなかた館 体験学習室

対象：小学生以上

体験料金：**1500円**

※お土産つき

（下記、6点すべて進呈）

キーホルダー（1作品）を作られた方のみ  
漏れなく環境に関するお土産を差し上げます。



宗像市鐘崎の深浜海岸 撮影2024年10月23日

## お土産品6点の紹介



新幹線や航空機などの座席シート用の糸で、廃糸となったものを使用した軍手



水切りゴミ袋



エコバック



ウェットティッシュ



エコロ館石鹸



むなかた開運館

# ワークショップ全体の流れ

## 前半の部 海に流れ着くプラスチックから学ぶ

「海的环境とプラスチックのお話し」 15分 講師：buoy株式会社  
「宗像の海洋ゴミの現状のお話し」 10分 講師：宗像市環境課  
「トークセッション」 15分

## 後半の部 亀の形のキーホルダーづくり

第1行程 型のシートに自分の好きな色のプラスチックの粒を並べます。

第2行程 型に並べたプラスチックを熱プレス機で溶かし固めます。

第3行程 型から外し、残った余白を切り取り、整形したところでチェーンを付けて完成



第1行程



第2行程



第3行程



昨年のワークショップの様相

協 力：テクノラボbuoy事業部  
主 催：宗像市世界遺産市民の会・宗像市

宗像市世界遺産  
しあわせのまち